

ノロウイルスによる感染性胃腸炎 しっかり予防しよう

ノロウイルスによる健康被害は、冬から春にかけて増加する傾向にあります。

感染経路

- 感染者の便・おう吐物を処理した時に手にウイルスがつく
- 消毒が不十分だとウイルスが乾燥して空気中にたどよう

ノロウイルスに感染した人の手を介して食品にウイルスがつく(感染しても無症状で無自覚な場合もある)

ウイルスに汚染された二枚貝

予防方法

- ①手洗い
石けんを使って、しっかり30秒!
- ②十分な加熱
85~90度で90秒以上
- ③塩素系漂白剤による器具の消毒
ノロウイルスにアルコールはほとんど効果なし

①や③は、新型コロナウイルス感染症対策としても有効です!

おう吐物の適切な処理も重要!

半径2m

台所用塩素系漂白剤を使用

▲詳しくはこちら

感染発症

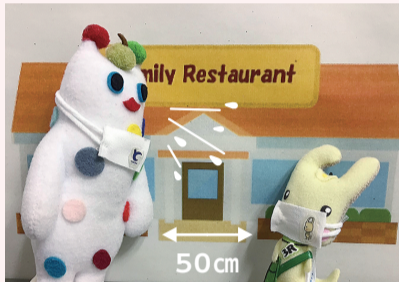
下痢、おう吐、腹痛、発熱など

☎ 区役所食品衛生係 (866-8474 fax 866-2513)

withコロナ いつでもマスクを!

マスクの着用は新型コロナウイルスの空間中の拡散や吸い込みを抑制します。やっぱりマスクは必要だね!

①聞き手だけがマスク



飛沫の吸い込みを **47%** 防ぐ

②話し手だけがマスク



飛沫の吸い込みを **70%** 防ぐ

③両方がマスク



飛沫の吸い込みを **75%** 防ぐ

マスクに加え、人と人との距離をとることでさらに飛沫の吸い込みを抑えられます!

※数値は不織布マスクの場合 ※内閣官房のホームページを参照

☎ 区役所健康づくり係 (866-8426~7 fax 865-3963)



「あの親子が心配」

11月は児童虐待防止推進月間です

「あれって虐待?」



気づいて!

SOSのサインが身近なところにありますか?



～みんなで守ろう子どものあした～

見守る



「大きくなったね」「そういうときもあるよね」など周囲の皆さんのちょっとした会話や笑顔、気遣いが保護者の気持ちを軽くします。

相談する

よこはま子ども虐待ホットライン ☎0120-805-240 フリーダイヤル 24時間365日
区役所こどもの権利擁護担当 ☎866-8468 月~金曜 8時45分~17時(祝日・年末年始除く)
南部児童相談所 ☎831-4735 月~金曜 8時45分~17時(祝日・年末年始除く)

LINE かながわ子ども家庭110番 LINE 月~土曜9時~21時(年末年始除く)



☎ 区役所こどもの権利擁護担当 (866-8468 fax 866-8473)

横浜市国民健康保険に加入している皆さんへ・・・ 特定健診の受診は済みましたか?



無料

特定健診は糖尿病や高血圧症など自覚症状の少ない生活習慣病を早期発見し、生活習慣の改善につなげていくための健康診査です。横浜市国民健康保険に加入する40歳から74歳までの人が対象です。

※勤務先などの健康保険に加入している人は、加入している健康保険にお問い合わせください



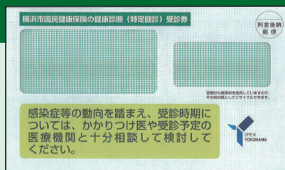
特定健診受診キャンペーン 実施中!!

▶ 詳細はこちら



受診するには...

5月中旬に受診券と問診票をお送りしています。(お手元がない場合はお問い合わせください)



医療機関を選んで受診の予約をします

☎ 受診券、問診票、国民健康保険被保険者証



※実施医療機関は
こちら▶



横浜市けんしん専用ダイヤル

☎ 664-2606 fax 663-4469 (8時30分~17時15分 月~土曜(祝日、年末年始を除く))

☎ 区役所保険年金課 (866-8450 fax 871-5809)